講義科目名称： 国際事情　　　　　　　　　　　　　　　　授業コード： A0371　B0371

授業科目の区分等： 基礎教育科目　社会の理解

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	２年	2	選択

担当教員
孫　榮振

C（商学部）	L（基礎科目）	TS（国際）	201（中級科目）

授業のねらい（概要）	現代はグローバリゼーションの時代であり、一国だけで国際社会の中での生存を確保することは極めて困難である。世界の国々や、地域を概観し、その特色を見ることによって、国際社会における自分の位置づけや各国とのつき合い方を見極めることができる。本授業においては、国際社会で生じている諸問題に対する認識と国際事情や動向、国際協力機関やＮＧＯ等の活動についての理解を深めることで、国際協調に貢献できる幅広い視野を身に付けることを目的とする。 国際紛争、テロ問題、核兵器問題、安全保障、戦争・戦災や難民発生、自然災害、環境破壊、食糧危機などの国際社会で生じている諸問題の現状と背景や国際協力機関等の諸活動について考察するとともに、国際貢献のための自らの日常生活の改善や工夫、活動の在り方について考える。
授業計画	第1回　【遠隔】イントロダクションー世界を見る目ー ①グローバル化を理解する。 ②リージョナル化を理解する。 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第2回　【遠隔】グローバルに考える ①グローバリゼーションとは何か。 ②グローバリズムー新しい現象。 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第3回　【遠隔】超国籍企業と世界経済のグローバル化。 ①新国際分業を理解する。 ②超国籍企業と国民国家。 ③超国籍企業、新興工業国、女性労働者。 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第4回　【遠隔】変貌する労働の世界 ①フォード主義の蓄積体制。 ②フレキシブルな労働と経済的な不安定性の時代。 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第5回　貧困と開発 ①貧困とは何か。 ②途上国における貧困の現状と原因。 ③貧困対策と国際協力。 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第6回　人口と食料 ①人口と食料の問題。 ②人口はどのように増加してきたか。 ③食料はどのように増産されてきたか。 ④世界の人口問題と食料安全保障。 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第7回　資源とエネルギー ①世界における資源・エネルギー問題とは。 ②資源・エネルギー政策の2大潮流。 ③主要なエネルギー源の将来性。 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第8回　【課題】地球環境問題 ①地球温暖化の原因と影響。 ②地球温暖化への国際的取り組み。 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第9回　【課題】グローバルな不平等　ージェンダー、人種、階級 ①フェミニズム。 ②人種とエスニシティ。 ③ジェンダー、人種、階級の相互作用。

	予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第10回　【課題】不均等発展　－その犠牲者 ①不均等発展の理論。 ②グローバリゼーションと貧困。 ③難民と避難民。 ④都市の貧民。 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第11回　それぞれの国や地域 ①「超大国」アメリカを考える。 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第12回　それぞれの国や地域 ②ヨーロッパ　－EUの深化と拡大ー 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第13回　それぞれの国や地域 ③アジアNIES　－グローバル化とアジアNIESー 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第14回　それぞれの国や地域 ④アセアン　－アセアンの現状と経済 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分） 第15回　それぞれの国や地域 ⑤中国　－中国インパクトー 予習（時間）：当日の新聞、国際面を一読する。（120分） 復習（時間）：授業で説明したことを確認しておく。（120分）
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	国と国の多様性や個別性、そして関係性に気づき、日本や日本人についての理解をより深めることができる。 【身に付くスキル】 グローバルな視野・課題解決力
到達目標	全世界で起きる劇的な出来事や新たな流れをおおまかにでも解読して、それらの現象が日本になにを意味するか、日本をどう影響するかを理解できるようにする。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	学生用のコメントシートを授業ごとに配り、講義内容に関する質問やコメントを提出してもらう。共有すべきコメントを次回の授業時に紹介する。
履修上の注意	・私語厳禁。場合によっては減点対象とする。 ・関連資料、文献については各回授業中に提示する。
成績評価の方法・基準	学期末に行うレポート課題；60パーセント 授業内に行うコメントシート；40パーセント
教科書	毎回レジュメや資料を配布する
参考書・教材	【参考書】 『私たちの国際経済 -- 見つめよう，考えよう，世界のこと 第3版』　著者名：東京経済大学国際経済グループ／著　出版社：有斐閣ブックス　発行年：2013年　価格：2376円　備考：この書籍をを参考にしますが、毎回レジュメや資料を配布し、その資料に基づいて講義をします。 『グローバル・ソシオロジーⅠ格差と亀裂』　著者名： ロビン・コーエン、ポール・ケネディ著、 山之内靖監訳　出版社：平凡社　発行年：2003年　価格：2400円　備考：この書籍をを参考にしますが、毎回レジュメや資料を配布し、その資料に基づいて講義をします。 【教材】毎回レジュメや資料を配布する
備考	講義科目／実務家教員による授業
教員との連絡方法	メール、オフィスアワー